

一級河川 広瀬川 堤防強化事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

河川氾濫による水害リスクを軽減するため

堤防の弱点を改善して 堤防を強化します

地元の声

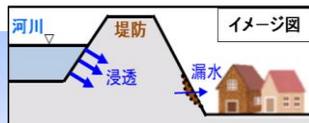
・大雨の際に川の水位が上がって、堤防が壊れてしまう心配がある。(地域住民)

事業の概要

- 事業箇所: 伊勢崎市境中島～新栄町
- 事業内容: 堤防強化 全体延長 6,880m
- 事業期間: 令和6年度～

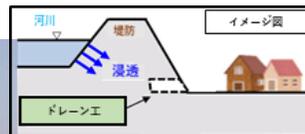
事業前

- ◆ 河川水位が高い状況が続くと、堤防内に河川水が浸透し、漏水をきっかけに決壊するおそれがあります。



事業後

- ◆ 堤防に浸透した水を速やかに排水する構造にし、堤防が強化されます。



成果を示す項目	実施前
洪水時に水位が高い状態が続いた時*の堤防の安全性	△: 決壊の恐れあり

*記録が残る過去の降雨から、最も堤防に河川水が浸透する条件を想定

実施後(目標)
○: 安全



事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は詳細設計・用地調査を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始 ●



● 事業完了